

## 平成30年度決算認定案の審査から ～審査の概要～

平成30年度名古屋市一般会計歳入歳出決算はじめ各会計決算認定案19件について、6常任委員会で審査された主な内容と項目は次のとおりです。

### 総務環境委員会

【質問】第20回アジア競技大会に関し、民間事業者からの提案内容を踏まえた名古屋競馬場跡地におけるメイン選手村の整備及び後利用についての検討状況は。

【答弁】公募により民間事業者からの提案を募り、民間研究会を開催するとともに、様々な分野の専門家で構成される有識者懇談会を開催し、そこで聴取した意見を踏まえ、まちづくりの方向性やまちづくりの骨格となる道路や公園、雨水貯留施設など、都市基盤の整備に関して一定の検討成果が上がっていると認識している。しかしその一方で、現名古屋競馬場の解体時期及び手順、新場外馬券売場の位置、アジア競技大会開期中の活用条件の整理、将来のまちづくりの道標となるべきビジョンについては、鋭意整理検討中で道半ばの状況であると認識している。

<その他の審査項目>

- 教育、研究、地域貢献という大学の使命を踏まえ、新たに名古屋市立大学に設置された都市政策研究センターの取り組み及びその評価
- 第5次一般廃棄物処理基本計画に掲げたごみの減量に関し、昨年度のごみ処理量の目標と実績 など

### 財政福祉委員会

【質問】東部医療センター及び西部医療センターの名古屋市立大学附属病院化に係る病院局の認識及び検討状況は。

【答弁】平成30年度に3回開催した名古屋市立病院のあり方を考える有識者懇談会において、今後の東部・西部医療センターのあり方としては、おおむね大学附属病院化を目指すべきという意見をいただいている。病院局としては、医師の確保が進み市立病院の特長がより一層発揮されることによる一定の増収効果や、共同購入を一層進めることによる費用の抑制などにより、一定の収支改善につながると考えているところであり、現時点で具体的な時期を特定することができない状況ではあるが、スピード感を持って取り組む必要があると強く認識している。平成30年度は、企業債の未償還残高の取り扱いについて、大学附属病院化された場合に誰がどのように負担していくのかを明確にする必要があるため、総務省に相談したほか、他の自治体の先行事例についてヒアリングを行ったところであり、引き続き国などとの調整を進めるなど、まっすぐに早急に全力で取り組んでまいりたい。

<その他の審査項目>

- ICTなどを活用した施設再編整備の考え方及び学校施設再編整備の取り組み状況
- 次期地域福祉計画策定に係るアンケート調査で認識した地域福祉の現状と課題
- 精神措置入院件数の増加理由及び精神措置入院者の退院後支援に対する評価 など

### 教育子ども委員会

【質問】文化財の保護に関し、山車行事の重要文化財指定に向けた国への働きかけ及び名古屋城天守閣解体に係る文化庁との協議・調整の状況は。

【答弁】これまで山車行事の総合調査などの取り組みを通じ、名古屋の山車行事のすばらしさを国に対して訴えてきたところであるが、重要文化財に指定されるよう、さらに積極的に働くべきだと改めて認識したところであり、文化庁に対し、今まで以上に積極的に働きかけ、説明を尽くしてまいりたい。また、名古屋城の現状変更に係る副申の作成などに向けては、他の現状変更許可申請にも増して、より慎重に文化庁と協議を重ねてまいった次第であり、引き続き文化財保護の視点を忘れることなく、間違いのないよう進めてまいりたい。

<その他の審査項目>

- 児童相談所における児童福祉司の置かれている状況及びそれに対する認識
- 給食調理業務員の年度途中退職理由の一つに体力的な限界が挙げられていることに鑑み、職場環境改善に向けた取り組み など

## 土木交通委員会

【質問】 **地域巡回システムの運行時間帯拡大による影響についての評価及びそれを踏まえたさらなる営業係数の改善に対する交通局の考え方は。**

【答弁】 **運行時間帯の拡大が、地域巡回システムを御利用になるお客様の増加の一因になったと認識しており、市民の皆様により貢献できたのではないかと考えている。ただ、地域巡回システムに対する一般会計からの負担を青天井で増やしていいとは考えていないことから、各区1系統、支所管内1系統、合計22系統という原則を堅持しつつ、少しでもお客様に御利用いただけるようPRに努めるとともに、地域の皆様の御意見・御要望を入れながら、運行経路やダイヤなどわずかの改善ではあっても、より利便性を高める工夫を引き続き積み重ねてまいりたい。**

<その他の審査項目>

- 街区公園の整備事例の内容及びそれを踏まえた街区公園整備に対する考え方
- バスの運行ミス及び有責事故件数の改善に向けた取り組み
- 名古屋市内の交通事故死者数が平成29年度より増加している状況に鑑み、道路管理者としての、交通安全対策に関する他の関係機関との議論の状況及び取り組み など

## 経済水道委員会

【質問】 **堀留水処理センターの上部空間の利用に向けた検討状況は。**

【答弁】 堀留水処理センターの上部空間の利用については、取り組みが遅くなっていたところであるが、平成30年度末の路線価が1平方メートル当たり64万円であったことを踏まえ、**他の水処理センターと比較して抜き出た高い資産価値があったと認識しており、収益の確保及び魅力あるまちづくりの重要性に鑑み、関係局と調整の上、維持管理や旧施設の活用策を含めた課題の解決に取り組んでいく必要がある。**

<その他の審査項目>

- 地域経済活性化促進事業におけるプレミアム付商品券の利用状況及び利用拡大に向けた検討状況
- 名古屋城天守閣木造復元に関し、特別会計の収支の状況及び石垣調査に係る取り組み
- 昨年度における揚輝荘の保存・活用に係る取り組み状況 など

## 都市消防委員会

【質問】 **金城ふ頭エリアへの来訪促進に向けた取り組みは。**

【答弁】 金城ふ頭エリアにおいては、この地区を名古屋の新たな名所とすることを目指し設立されたまちづくり協議会の中で**集客向上に資する地区内連携などに取り組んできたところであり、昨年度行われた来訪促進イベントが好評だったことを受けて、事業者間の連携の機運が出てきているものと考えている。金城ふ頭エリアへの来訪促進を進めていくためには、レゴランドやメイカースピアなどの核となる施設の相互連携、協力が重要であると認識しており、金城ふ頭エリアのさらなるにぎわい創出と活性化を図り、金城ふ頭駐車場の役割をしっかりと果たしていくため、官民が一体となって取り組んでいく必要がある。**

<その他の審査項目>

- 民間建築物の耐震化の執行状況についての住宅都市局の考え
- 大規模災害時における他都市からの応援職員の宿泊場所確保についての検討状況
- Net119 緊急通報システムの周知状況 など

本紙は速報版です。令和元年12月に発行予定の「市会だより」(9月定例会特集号)もぜひご覧下さい。  
この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。  
市ウェブサイト(市会情報)〔アドレス <http://www.city.nagoya.jp/shikai/>〕からお入り下さい。